

## 研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院で実施した無痛分娩の分娩転帰についての後方視的検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2022年10月1日から2024年2月28日までの期間に昭和大学横浜市北部病院で硬膜外麻酔もしくは脊髄くも膜下麻酔による無痛分娩を受けられた妊婦を対象とします。

### 2. 研究目的・方法

無痛分娩は現在日本の分娩の8.6%を占め増加傾向を認めています。無痛分娩の方法は施設により様々であり自然陣痛を待つ方法や、事前に日程を決めて計画する方法、また麻酔方法においては硬膜外麻酔のみや脊髄くも膜下麻酔併用硬膜外麻酔などがあります。無痛分娩は分娩第2期(子宮口が全開大後の時間)の延長、器械分娩(吸引分娩・鉗子分娩)率を上昇させ、帝王切開率や出生児へは影響を与えないと言われています。

本研究は当院で2022年10月から開始された無痛分娩の分娩時間や分娩方法、また出生児への影響について評価することを目的とします。

対象となる症例で母児診療録から分娩時間、分娩方法、副作用や合併症の有無、出生児の体重やアプガースコア(元気の指標)等の情報を調査し、無痛分娩による影響を評価します。

### 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年12月31日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録、分娩記録から母体の妊娠分娩歴、身長、体重、分娩週数、分娩時間、分娩方法、新生児の体重、アプガースコア等を使用します。

### 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

**6 . 研究組織**

研究責任者      研究機関名 昭和大学横浜市北部病院      氏名 川口由佳

**7 . お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 麻酔科 氏名：川口 由佳

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7576